

概要版

魚沼市子ども読書活動推進計画

～本がくらしにとけこむ魚沼 心豊かで健やかな子どもの育成～

子どもにとって読書とは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできない活動です。魚沼市では、「魚沼市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書環境の整備と意欲的な読書活動を推進し、心豊かで健やかな子どもの育成を目指します。



＜＜ 基本方針 ＞＞

子どもたちと本を繋ぐために・・・

読書に親しむ機会の
提供と読書環境の整備

家庭、地域、保育園・子ども園、学校、図書館などがそれぞれ行っている取組みを充実させ、乳児期から発達段階に応じて、幅広い層の子どもたちが読書に親しめる機会の提供や施設の整備に努めます。

子どもの読書活動に
ついての情報発信

読書の楽しさ、意義等について関係機関がさまざまな機会をとらえ事業等の情報発信を行い、読書への理解や関心を深める啓発活動を行います。

関係機関との
連携・協働

子どもの意欲的な読書活動を推進し、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう、関係機関や団体との連携・協働に取り組みます。

魚沼市教育委員会

このようなかたちで取り組みます！



家庭・ 地域では

- 10ヵ月児とその保護者を対象としてブックスタート事業を推進します。
- 魅力的な乳幼児向けイベントを実施します。
- 保護者へ読み聞かせの楽しさやその効果を啓発し、絵本などを紹介します。また、家読（うちどく）を推進します。

保育園・ 子ども 園・幼稚園等では

- 各施設内の図書コーナーを充実させ、図書館・図書室との連携を密にし、本に親しむ機会を増やします。
- 日常的に読み聞かせを実施します。
- 図書館と連携し、保護者へ家庭で読んでほしい本などを紹介します。



学校 では

- 学校図書室の整備として、児童・生徒の成長に応じた蔵書の充実を図ります。また、図書館・図書室と連携し、団体貸出を活用します。
- 保護者、ボランティア、図書館と協力し、読み聞かせを行います。また、おすすめ図書の紹介やリスト配布などを行います。
- 全校で朝・昼読書、読書週間などで読書時間を確保します。
- 保護者へ家庭での読書環境を整えられるよう啓発します。

図書館 では

- 子どものニーズを把握しながら図書資料の充実を図り、図書の設置や展示を工夫します。また、幅広い層の子どもたちが足を運びやすい施設の整備に努めます。
- 児童から中高生まで幅広い世代の子どもに向けたサービスを充実させます。
- 学校等の関係機関・団体との連携、協働に努めます。
- 読書の楽しさを発信するため、広報・啓発活動の充実を図ります。

